

## 令和6年度 高須地区福祉活動計画

### 重点課題

地域のふれあいの活動の機会を逃さず、活動につなげる

#### 事業名

Aブロック ①地域あいさつ運動 ②ハイキング大会

Bブロック ①あいさつ運動 ②世代間交流事業

Cブロック ①福祉懇談会 ②世代間交流事業

Dブロック ①世代間レクリエーション（クイズ等） ②ラジオ体操

Eブロック ①世代間健康運動（ラジオ体操） ②地区懇談会

#### 地域の課題（背景）

Aブロック 地域あいさつ運動や単発的なハイキングに終わらせることなく、地域の人たちが子育てについて気軽に話することができる風土をつくりたい。

Bブロック 各自治会において問題点について話し合った。消防団員など委員の引き受け手が不足している。住民たち地域のつながりを維持したい。

Cブロック 集まる機会が少なく、孤立化が増えている。住民のつながりが弱くなり、状況がつかめない事態が進んできている。

Dブロック ITデジタル化、情報化、また人口減少や高齢化が進み、社会の流れについていけず、置き去りにされがちである。隣人同士のコミュニケーションの希薄化がみられる。

Eブロック 育成会（子ども会）の活動がなくなり、子育て世代の福祉への関心が薄れている。福祉＝高齢者のイメージが強いが、誰にでも関係があることを伝えていきたい。

#### 推進方法【地域で出来ること（互助）をより具体的に記入】

Aブロック 「地域あいさつ運動」を各自治会において「交通安全街頭啓発巡視」に合わせて実施し、あいさつや見守りの声掛けを通して住民同士のコミュニケーションを図る。

Bブロック あいさつ運動や世代間交流を具体化し実現する。各自治会長が集い、話し合い、解決方法を見出してできることを実践していく。

Cブロック 自治会長や福祉関係の役員の連携協力を強化する。困りごとを把握し、小さな助け合いにつなげる。心ある人の結集を図り、具体的事例を共有し支援する。

Dブロック 住民が孤立しないようつながりの機会をつくっていく。ラジオ体操、クイズ大会などの世代間交流イベントの確実な実現を図る。

Eブロック 世代間交流のほか、ブロックの課題を見つけて活動につなげる。地域が広く、転入者も多いので、横のつながりを通して地域の温度差を無くしていく。

### 自助(自分でできること)

Aブロック 福祉活動に関心を持ち、自分でできることから取組み、参加する。

Bブロック 住民の声を聞く。役員同士がこまめに交流を行う。

Cブロック 隣近所や親しい人への声掛け、小さなお手伝いを実践する。

Dブロック 福祉活動に関心を持ち、近所とのコミュニケーションをとる。

Eブロック 福祉活動に関心を持ち、自分ができるところに参加する。また近隣にも声を掛ける。

### 公助(行政や社協に依頼すること)

Aブロック 円滑な福祉活動を持続するためのシステムづくり

Bブロック 福祉活動に関する役割分担を明確化して、負担の軽減につなげる。

Cブロック 連携の推進方法での協力と予算面での援助

Dブロック 無理のない活動を持続するための仕組みづくり

Eブロック 無理のない活動を維持するためのシステムづくり

# 令和6年度 高須地区福祉活動計画

<b>重点課題</b>	高須地区全体を見渡す視点で課題を見つけ出し、活動につなげる
-------------	-------------------------------

事業名	
総務部会	①組織・規約の問題点の見直し ②あいさつ運動（7月,12月） ③小さな助け合い運動 ④研修会 ⑤地域福祉活動計画の推進
防犯防災部会	防災・減災に役立つ活動 ①避難者カードの作成 ②交通安全運動の促進 ③防犯に関する啓発
生活支援部会	①サロン活動の普及・助言・協力 ②子育て支援活動や地域助け合い活動の普及等 ③地域の枠を超えた活動（ネットワーク、サロン） ④ちょボラ部への協力・助言
イベント交流部会	地域の活性化を図る活動 ①高須地区の歴史文化祭り等の行事 ②夏祭り・盆踊り大会 ③ひとり暮らしのつどい ④国民文化祭への協力

地域の課題（背景）	
総務部会	①地区社協、部会、ブロックやその仕組みについてわからない人、知らない人、誤解している人が少なくない。 ②活動の内容や理由も周知されていない。
防犯防災部会	①昨年度は避難者カードの作成が途中で終わった。 ②他の防犯防災活動もおそろかにできず、取り組む必要がある。
生活支援部会	①要支援者に対する日常的なケアが重要である。 ②住民の孤立・孤独を和らげる事業が必要不可欠である。
イベント交流部会	①ようやく一人暮らし高齢者の交流会が対面方式で開催できるようになった。 ②社会の情勢に応じて、人と人が交流できる場をつくるよう努めたい。

推進方法【地域で出来ること（互助）をより具体的に記入】	
総務部会	民生委員児童委員、福祉推進委員、自治会長に対しての学習会（広報を兼ねる）
防犯防災部会	防犯防災に役立つ活動、消防署員による講習（応急手当・仮設トイレ・タンカー）
生活支援部会	①ちょボラ部との協力 ②広域サロンの開催 ③他の関連団体との連携
イベント交流部会	地域の伝統行事に関する祭りの開催、夏祭りへのブース参加

### 自助(自分でできること)

総務部会	開かれた話し合い
防犯防災部会	社会的弱者（高齢者、子ども）への積極的配慮
生活支援部会	向こう三軒両隣、親しい人への見守りと声掛け
イベント交流部会	福祉活動に関心を持つ

### 公助（行政や社協に依頼すること）

総務部会	十分な参考資料の提供、適切なアドバイス
防犯防災部会	自治会と緊密につながって活動できるためのシステムの構築
生活支援部会	福祉活動団体の活動内容の整理と合理的な仕分け
イベント交流部会	企画へのアドバイスと協力、活動費の援助